

ドッグランを利用する際のお願い

先日、ドッグランの利用の際に犬が他の犬に噛まれる事故が起きました。
トラブルなく、皆さんが気持ちよくドッグランを利用するため、以下のマナーを守って利用しましょう。

・愛犬から目を離さない。

犬同士のトラブルは犬だけでなく、飼主の心にまで傷が残ってしまうことを忘れずに、常に注意を怠らないようにしましょう。

・好戦的な犬は連れてこない。

人や他の犬を噛んだり、うなったりする好戦的な犬は利用をやめましょう。

・犬のおもちゃ等遊び道具は待ちこまない。

多くの犬は誰とも共有したくない自分だけのお気に入りのおもちゃを持っています。トラブルを避けるため、お気に入りのおもちゃは持ち込まないようにしましょう。

・発情期の犬は連れてこない。

発情期のメスがいると、他の犬同士のトラブルの原因になります。発情期の間はドッグランの利用はやめましょう。

・伝染性の病気のある犬は連れてこない。

病気がまん延する原因になります。愛犬の体調が悪そうな時もドッグランの利用はやめましょう。また必要なワクチンは接種しましょう。

・出入りする際にはリードを着けましょう。

いきなりリードを離すと犬を興奮させ、他の犬とのトラブルに発展する恐れがあります。入場して数分はリードを付けたままにして状況をうかがい、大丈夫かどうか確かめた上で離すようにしてください。犬が慣れるまでフェンスの外周を歩くことも効果的です。

・フンは必ず回収しましょう。

フンの放置は絶対にNGです。素早く片付けられるようビニール袋をすぐに取り出せる場所に用意しておきましょう。

・マーキング癖のある場合はマナーベルト、マナーパンツを着用しましょう。

ドッグランでのマーキングはさらなるマーキングの原因となります。においが染みつくと他の利用者にも迷惑です。マナーベルトなどを使用しましょう。



人間と同じように、犬にとっても社交的な活動は、健康的で幸せな生活を送る上で大切なことです。

これらは代表的なマナーですが、基本は他の利用者の迷惑にならないように、公共の場であるドッグランを皆さんが気持ちよく使えるようにという事です。このようなマナーを守っていただけない方は利用をやめていただくこととなります。マナーを守って楽しく犬と遊びましょう。

お問い合わせ先
米子市経済部文化観光局スポーツ振興課
TEL 23-5426
米子愛犬クラブ 代表 佐藤 晴紀
TEL 090-4875-3904